

「開業したら民商」「労災加入」など、8月も5名の業者が入会!

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141
20年8月31日

新潟民商では、8月24日現在で5名の新しい仲間を迎え入れています。

新規開業で相談相手を探していた 「東山ノ下支部」

東山ノ下支部で入会したAさん（設備工事業）。昨年12月に勤め先から独立開業しました。しかし相談する場所がなかったために、開業届や確定申告がされないままになっていました。

この状況で心配になったAさん。どこに相談したらいいか調べる中で、民商を知りました。お盆前に奥さんが事務所に来所。開業届が必要なことや確定申告のこと等説明を受け、その場で作成し提出することができました。



Aさん夫妻は「今まで夫婦ともども勤め人でのことなどは全く知らなかった。民商での学べる集まりがあれば、ぜひ参加したい」と話しています。

民商に相談したら？の声掛け運動を

Aさんの他にも新潟民商では、黒埼支部で会員の御兄弟が入会。亀田支部でも労災特別加入の要求で3名が入会しています。新型コロナウイルス感染症の影響で、会外の業者も大変な状況に置かれていて、相談相手を探しています。

このような状況下で「民商に相談したら？」の声を掛けることは、まさに人助けの声掛けです。周りの業者に一声かける運動を全会で広げて行きましょう。

日程

- ・第1回常任理事会 9月1日(火)
- ・第36回共済会定期総会 9月6日(日)
- ・各支部コロナ相談会 裏面参照

早めの申請で県三密対策支援金

受給確定得る! 山潟支部

山潟支部役員として日々奮闘しているBさん。商売は美容室を営んでいます。仕事柄お客さんを接近せざるをえない状況です。一人に1時間以上掛かるため、新型コロナウイルス感染リスクが非常に高いにも関わらず、県の休業要請の対象業種に該当しませんでした。営業収入はコロナ禍の影響で減少してはいるものの昨年比3割減には至ってならず、国の持続化給付金・市のビジネス支援給付金の対象にも該当しません。



しかし顧客・従業員の安全を最優先に考え、感染予防に空気清浄のためのオゾン発生器、UV滅菌機、換気網戸を設置し対応。早速、県の新型コロナウイルス感染拡大防止対策推進支援金申請を受付開始日に行ない、無事に全額受給しました。

また、米山支部の理容業の会員も空気清浄器を設置し、支援金を受給しています。



これからもまだコロナ禍による悪影響の終息の目処は立ちません。更なる助成を行政に訴える必要があるでしょう。

2020年対策拡充の声を上げよう!

新型コロナウイルスの影響はまだまだ続きます。ある建設業の会員は「これからは本番じゃないか」と話し、飲食業の会員からは「持続化給付金も3ヶ月で無くなった。年内持つかどうか」と話されています。持続化給付金やビジネス支援給付金など、国・県・市で様々な制度が作られました。現状では足りません。さらなる制度の拡充・創設を求めてみんなで声を上げていきましょう。

国保料の減免を求め新潟市と交渉 「木戸支部」

木戸支部の会員Aさん(建設業)から娘の国保料のことで相談に乗って欲しいと連絡がありました。まずは国保課の窓口へ行き、分納の相談をしました。コロナ禍の影響で就職が決まらないと話をするとう職員は「なんでもコロナのせいすればいいと思ってるでしょ」と言い放ちました。その後、毎月分納をしていましたが、新型コロナウイルスの減免制度が新しくできたので申請。しかし、結果は「不受理」でした。

議員団と一緒に保険年金課交渉

そこで、日本共産党の市会議員団、保険年金課の担当職員との交渉が持たれました。「不受理」の理由について、退職日がコロナの減免対象の期間の中に入らないから該当しないというのが保険年金課の回答。Aさんの娘さんは、これまでいくつかの企業から採用目前に来て「コロナ禍なので医療知識がある方を優先に採用することになったので」などコロナが理由で断られていることを伝え、議員からも「減免の対象になるのではないか」とコロナでの減免を求めました。担当課からの回答は「県内の市区町村の状況を確認します」でした。



その後、コロナの減免制度には対象にならないということになり、現行の減免制度を申請することになりました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活に困窮している市民はたくさんいます。あらゆる手を尽くし市民を助けることが行政の役割ではないでしょうか。

懇親を深める納涼会〜西内野〜

8月21日西内野支部で納涼会を開催しました。

初めに玉木支部長(建築業)より「コロナ禍の中、先が見えず大変な情勢ですが今日はざっくばらんに交流し、今後の支部や地域をどう盛り上げていくか交流しましょう」などと挨拶が行われました。支部長の挨拶の後には参加者各々今の商売の状況や地域の様子等々が交流されました。また支部でもコロナの相談会をやるうなど話し合われました。



☆母親大会物資在庫☆

小豆島そうめん	7個
小豆島ひやむぎ	4個
干しいたけ	24個
焼きのり(20枚入り)	59個
スープ	25個
熊本の万能茶	13個
オニザキのゴマ	0個
ひじきごはんのもと	2個
八女茶(煎茶)	14個
栗国の塩	5個

集回健診の日程(共済会)

木戸病院健診センター(特定健診)

9月26日(土) 定数20名

新潟県健康管理協会(特定健診)

10月17日(土) 定数20名

新潟県健康管理協会

(労働安全衛生法)

9月26日(土) 定数10名

コロナ相談会の予定

9月3日(木) しもまち支部

9月8日(火) 万代支部、駅前支部

9月10日(木) 亀田支部、松浜支部

9月11日(金) 大形支部

※詳細は商工新聞の各支部の
チラシをチェック!!